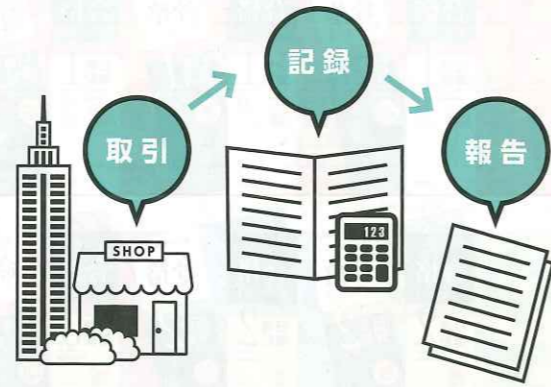


# あらゆる業種で活かせる資格！簿記

簿記・会計が存在しない会社はありません！

## 簿記とは？

簿記とは、会社・商店が日々行う様々な経済活動(取引等)を、一定のルールに従い帳簿に記録するとともに、この帳簿に基づいて報告書をまとめ、利害関係者(会社と関わるすべての人々)に報告するまでの一連の手続を指します。



### 簿記の目的

会社は、取引を記録するためだけに簿記を行うわけではありません。  
簿記の目的としては、

**会社の経営成績を明らかにする。**

**経営成績** 会社の日々の経済活動から生じる利益(儲け)の獲得状況

**会社の財政状態を明らかにする。**

**財政状態** 資金(現金等)の調達源泉と、その資金の運用方法(使いみち)

ことで、これから先の経営をどのように進めるのが良いかを決めていく重要な活動にもつながります。

簿記を習得するということは、

企業はもちろん、経済における「お金の流れ」を把握し、合理的な経済活動につなげることができる

どんな職種・業種であれ **ビジネスパーソン 必須の知識**

ということです！

TACプロフェッションバンク

人材コンサルタントから見る

### 就職・転職での簿記の活かし方

現在、簿記の知識を活かした仕事は大きく広がっています。企業経理だけでなく、税理士事務所やアウトソーシング会社で会計サービスを提供する仕事の求人も増加しています。文章で会計知識の量を表すことは簡単ではありませんが、日商簿記検定はあらゆる業界の採用担当者が知識レベルを判断する客観的な「ものさし」になります。例えば、「営業利益」と「経常利益」の違いを知っていますか？ 実際、日商簿記3、2級の知識だけでこの間に答えることができます。日商簿記3、2級合格者は、このレベルの知識を持っていると評価されるのです。

ここ数年、企業経理や会計業界への就職は売り手市場ですから、今が就職・転職のチャンスです！ 私たちTACプロフェッションバンク(TPB)は、会計業界に特化したTACグループの人材会社です。皆様のニーズに合わせて、正社員だけでなく時間を重視した働き方などもご提案いたします。日商簿記検定合格後の就職・転職は、TPBへお気軽にご相談ください！

TPB人材コンサルタント 宮本 聖子



TACプロフェッションバンク

▶東京オフィス : TEL.03-3518-6775  
▶大阪オフィス : TEL.06-6371-5851  
▶名古屋オフィス : TEL.0120-757-655

問い合わせフォーム  
<https://tacnavi.com/form/inquiry/>

※名古屋は登録会場です

## 簿記学習のメリット

▶「日本商工会議所ホームページ」にて詳しく魅力公開中!

日本商工会議所 簿記 検索



上位級になるほどビジネスシーンで活かせる範囲が広がります。

- 3級**
  - 簿記の仕組みが分かる
  - 小規模の株式会社の経営状況が分かる
- 2級**
  - 中規模の株式会社の経営状況が分かる
  - コスト感覚が身につく
- 1級**
  - 経営管理や財務分析ができる
  - 上場企業の経営企画、財務部門の管理職に役立つスキルが身につく

**Merit 1** **ビジネス全般の基礎知識** ビジネスパーソン

簿記3級 簿記2級 簿記1級

ビジネスのあらゆる場面で簿記の知識は必要となります。営業部門であれば、得意先の経営分析に基づいた提案やコンサルティングを行うことができます。

**Merit 2** **経営企画部門などで役立つ** ビジネスパーソン

簿記3級 簿記2級 簿記1級

経営企画部門での財務分析やコスト管理等の業務に役立ちます。また、経理部門では、必要不可欠であり、簿記1級を取得することで責任者(CFO)としての可能性も広がります。

**Merit 3** **就職・転職に役立つ** ビジネスパーソン 学生

簿記3級 簿記2級 簿記1級

例年、企業に求められる資格としても上位にランキング。特に、簿記2級以上を取得していれば、企業の評価が高いため、履歴書における自己PRポイントとして有効です。

**Merit 4** **経済ニュースが理解できるようになる** すべての方

簿記3級 簿記2級 簿記1級

簿記では、企業の経営成績や財政状態を示す「損益計算書」や「貸借対照表」等の財務諸表(決算書)を学習するため、経済新聞や経済誌の理解が深まります。

関連資格 ビジネス会計検定

**Merit 5** **初めての資格学習として人気** すべての方

簿記3級 簿記2級 簿記1級

3級は年に3回の統一試験、複数受験日から選択が可能なネット試験の実施により、受験チャンスが多く、学習期間も比較的短く済むため、初めての資格学習の方にオススメです。

**Merit 6** **他資格にステップアップしやすい** すべての方

簿記3級 簿記2級 簿記1級

簿記は、公認会計士や税理士といった他の会計資格を目指す上でベースとなるだけではなく、簿記の知識を活かせる資格・試験が多数あります。

**Merit 7** **大学の講義・単位認定** 学生(大学生)

簿記3級 簿記2級 簿記1級

経営学部・商学部等会計系の講義を履修している大学生にとっては、簿記の知識が役立つケースも多く、また、大学によっては、簿記検定の取得が単位として認定される場合もあります。

TAC簿記検定講座  
簿記からステップアップ  
**人気資格ベスト5!**

人気は同じ会計分野の上位資格!  
法律人気資格も注目!

**第1位** 税理士 **第2位** ファイナンシャルプランナー **第3位** 宅地建物取引士

**第4位** 公認会計士 **第5位** 社会保険労務士

**Merit 8** **大学受験・推薦に役立つ** 学生(中学生)

簿記3級 簿記2級 簿記1級

大学の一般入試や推薦入試でも、簿記取得が大きな武器になる大学、優遇される大学が多数あります。  
例) 中央大学、中京大学、関西大学、広島大学、西南学院大学 など(2024年2月現在)

以下、フレッシューズに人気のITパスポートや財務分析のスキルが身につくビジネス会計検定なども人気です。  
※TAC簿記検定講座の受講生が2022年(22年1月~12月)に各講座を申込まれた件数を集計

さらに1級にはこんなメリットも! **日商簿記1級と全経簿記上級・税理士試験の簿記論のダブル合格を狙える!**

日商簿記1級は、全経簿記上級、税理士試験の簿記論とはほぼ同じ範囲を学習します(約9割重複)。そのため、1級の学習をすれば、全経簿記上級、簿記論との違いや出題形式の違いを理解することで、それぞれの資格の合格も十分に狙えます!

日商簿記検定1級	全経簿記上級	税理士(簿記論)
6月受験(統一試験)	7月受験	8月受験
11月受験(統一試験)	翌年2月受験	翌年8月受験

※税理士試験のうち、会計科目(簿記論・財務諸表論)についてはどなたでも受験が可能です(税法科目には条件あり)。

簿記1級修了者対象の「全経簿記上級」対策Web講義 P25 などがあります!

# 試験ガイド [日商簿記検定]

★試験ガイドは、2024年2月現在の情報を基に作成しています。  
★受験の申込みに関するお手続きの際は、必ずご自身で最新の試験情報をご確認ください。

日商簿記検定とは、日本商工会議所が主催する簿記検定試験で、原価計算初級、簿記初級、3級、2級、1級の各級で試験が実施されます。

	統一試験 ペーパー形式 【3級・2級・1級】	ネット試験 CBT形式 【3級・2級】
受験資格	どなたでも受験可能	
申込方法	各商工会議所ホームページ、または窓口にてお申込み ・TAC 一部校舎では団体申込みもご用意 ※商工会議所により期間、手続き方法が異なります。	CBT 受験サポートセンターの専用ページからインターネットによるお申込み ※各会場への問い合わせ方式もあります。 窓口・電話・インターネットなど試験会場により、方法が異なります。
受験料【2024年度】 (消費税10%込) ※2024年4月1日施行分	3級:3,300円 2級:5,500円 1級:8,800円 ※商工会議所により別途事務手数料あり	3級:3,300円 2級:5,500円 ※CBT 受験サポートセンター専用ページからお申込みの場合は別途事務手数料550円あり。 会場問い合わせでお申込みの場合は会場により事務手数料が異なります。
試験日	6月第2週日曜日、11月第3週日曜日、 2月第4週日曜日 ※1級は6月と11月試験の年2回	候補日より受験生が選択 ※実施日はテストセンターにより異なります。
申込期間	試験日から1~2ヵ月前より ※商工会議所により異なります。	受験日の3ヵ月~3日前まで ※統一試験実施日前後の10日開考、受験停止期間あり
実施時間	3級:60分 / 2級:90分	
	1級:180分 (商業簿記・会計学90分 / 工業簿記・原価計算90分)	
試験会場	全国の商工会議所が指定する会場 ※商工会議所によって、ネット試験のみの場合もございますので確認が必要です。	全国にある CBT テストセンター
	ココがTAC! TACでは一部校舎で、統一試験の試験会場、CBT テストセンターを併設しております。	
合格基準	3級・2級:70%以上	
	1級:70%以上 ※1科目ごとの得点は40%以上	
合格発表	3級・2級:試験後2~3週間程度 1級:試験後2ヵ月程度 ※商工会議所により異なります。	即時判定 ※合格者のみデジタル合格証が取得できます。
電卓及び筆記用具	電卓、筆記用具持ち込み可能	電卓のみ持ち込み可能 ※筆記用具は貸し出されます。

※原価計算初級、簿記初級はインターネットによる試験のみです。  
※会計基準および法令は毎年4月1日現在施行されているものに準拠します。

## ワンポイント!

3級・2級でネット試験が導入されたことで、自由に受験日を設定でき、学習のスケジュールが組み立てやすくなりました。また、受験チャンスも増えたことで簿記学習への関心が高まっています。企業などから求められるレベルが「簿記は合格して当然

だ」となる日もそう遠くはないでしょう。ビジネスパーソンとしては簿記2級が1つの目安となるため、ネット試験も活用しながら2級合格を目指しましょう!

TACのコースは統一試験、ネット試験両方に対応! P16

### ●検定情報ダイヤル

050-5541-8600 受付時間 9:00~20:00 (年中無休)

### ●日本商工会議所 検定試験ホームページ

<https://www.kentei.ne.jp/>

### ●CBT 受験サポートセンター

03-5209-0553 受付時間 8:30~17:30 (年末年始を除く)

<https://cbt-s.com/examinee/>

# 学習内容と合格までの平均学習時間

## 理解とペース配分が合格のカギ!

最近の試験傾向としては、学習内容を理解していること、出題範囲全般から満遍なく得点できること、が求められています。そのため、苦手分野があったり対策にムラがあったりするとなかなか合格点に届きません。また、実施時間に対し問題量はやや多い傾向にあり、一定のペースで解答できるようになるためのトレーニングも必要です。一方で極端な難問などは見受けられなくなりました。決して易しい試験ではありませんが、バランスよく適切な学習をした受験生の努力が報われやすくなっています。

簿記を勉強するならば3級!

# 3級

初學者の平均学習時間  
80~100時間

平均学習期間  
1~2ヵ月

2級合格までがスタンダード

# 2級

3級修了者の平均学習時間  
200~250時間

平均学習期間  
4~8ヵ月

合格率上昇中!

# 1級

2級修了者の平均学習時間  
500~600時間

平均学習期間  
6ヵ月~1年

試験科目	学習内容	
商業簿記	小規模の株式会社のお金やモノの出入りについて、記録のルールを学習します。日常の取引記録だけでなく、年間を通して記録が正しく行われているかどうかを確認するための試算表の作成方法も学習します。また、1年間の儲け(経営状況)を示す損益計算書および財産の状況(財政状態)を示す貸借対照表の基本的な仕組みと作成方法等の決算手続についても学習します。	

統一試験 受験データ	第163回(2023年2月)		第164回(2023年6月)		第165回(2023年11月)	
	受験者数	合格率	受験者数	合格率	受験者数	合格率
受験者数	31,556名		26,757名		25,727名	
合格者数	11,516名	36.5%	9,107名	34.0%	8,653名	33.6%
ネット試験 受験データ (2023年4月~2023年12月)	受験者数:158,429名		合格者数:61,194名		合格率 38.6%	

試験科目	学習内容	
商業簿記	商業簿記では、3級で学習している商品売買、固定資産などをさらに幅広く学習するとともに、日本企業の大半を占める中小規模の株式会社の会計処理を加えて学習します。具体的には近年のビジネス現場で多く使われる、リース取引、為替取引、連結会計、税効果会計などを学習します。	
工業簿記	工業簿記では、まず製造業における原価計算の全体の流れを学習し、注文を受けてから製品の製造にかかる個別原価計算や規格品製造にかかる総合原価計算を学習します。また、実際の製造活動が目標通り行われているかをチェックする標準原価計算や短期的な利益計画と結びつく直接原価計算などを学習します。	

統一試験 受験データ	第163回(2023年2月)		第164回(2023年6月)		第165回(2023年11月)	
	受験者数	合格率	受験者数	合格率	受験者数	合格率
受験者数	12,033名		8,454名		9,511名	
合格者数	2,983名	24.8%	1,788名	21.1%	1,133名	11.9%
ネット試験 受験データ (2023年4月~2023年12月)	受験者数:78,980名		合格者数:29,188名		合格率 37.0%	

試験科目	学習内容	
商業簿記・会計学	商業簿記・会計学では、3・2級で学習した商業簿記をベースに、特殊な取引(デリバティブ取引など)や特殊な財務諸表(包括利益計算書やキャッシュ・フロー計算書など)の作成に必要な会計処理を、企業会計原則や各種の会計基準、会社法などに基づいて詳しく学習します。	
工業簿記・原価計算	工業簿記・原価計算では、2級で学習した工業簿記をベースに、より深く厳密な原価計算・外部への報告を目的とする製品原価計算をさらに細かく学習するとともに、利益計画・業績の評価・意思決定等経営管理を目的とする管理会計の分野も幅広く学習します。	

統一試験 受験データ	第162回(2022年11月)		第164回(2023年6月)		第165回(2023年11月)	
	受験者数	合格率	受験者数	合格率	受験者数	合格率
受験者数	9,828名		9,295名		10,251名	
合格者数	1,027名	10.4%	1,164名	12.5%	1,722名	16.8%



# 日商簿記3級講座

募集締切(春季) 4/10

募集締切(秋季) 9/13

# 日商簿記2級講座

募集締切(春季) 5/29

募集締切(秋季) 11/5



会計知識・財務諸表から経営を分析する力、コスト感覚を身につける。

### 【簿記とは?】

簿記とは、企業の日々の経営活動を記録、計算、整理して、経営成績と財政状態を明らかにする知識及び技能である。簿記を理解することによって、企業の経理事務に必要な会計知識だけでなく、財務諸表(決算書類)を読む力、経営管理や分析力、さらにはビジネスの基本であるコスト感覚も身につきます。したがって、経理担当者等だけではなく、全ての社会人にとって必須の知識であると言えるでしょう。

### 【日商簿記とは?】

日商簿記検定試験は、各地商工会議所が主催する検定試験です。年間40万人が受験しています。毎年2月、6月、11月の3回実施されるペーパー試験(統一試験)と、3級、2級については随時受験が可能なCBT方式によるネット試験も実施されています。今後も受験の機会が増え、受験者数も増えると予想、今まで以上に取得ニーズの高い資格となると言えるでしょう。

### 【講座概要・特色】

「日商簿記3級講座」、「日商簿記2級講座」とも基礎から始めて1回の受験で合格を目指すカリキュラムです。3級、2級とも、まず丁寧な解説で基本項目の理解を深めます。その後、直前対策で、実際の検定と同じ構成の問題を解き、答案作成の練習と知識の総まとめをして本番に備えます。日商簿記3級をみの資格取得を目指す人も、2級からその先の資格取得を目指す人にとっても、無駄なく効率よく学習できるカリキュラムによって、試験に備えることができます。

### 日商簿記3級・2級講座連続受講コースについて

簿記3級から2級講座を連続して受講する場合、2講座をそれぞれ受講申し込みするよりも、安い受講料で受講できるコースを設定しています。簿記2級の資格取得を目指して活用してください。

#### 募集定員

- 簿記3級：春季・秋季 各40名
- 簿記2級：春季・秋季 各40名
- 簿記3級・2級連続受講コース：春季・秋季 各20名
- 簿記2級直前対策コース：春季・秋季 各10名

#### 募集締切

- 簿記3級：〈春季〉4月10日(水)、〈秋季〉9月13日(金)
- 簿記2級：〈春季〉5月29日(水)、〈秋季〉11月5日(火)
- 簿記3級・2級連続受講コース：〈春季〉4月10日(水)、〈秋季〉9月13日(金)
- 簿記2級直前対策コース：〈春季〉9月20日(金)、〈秋季〉2025年1月28日(水)

#### 受講料

- 簿記3級：在学・卒業生14,400円/一般24,900円
- 簿記2級：在学・卒業生49,900円/一般79,400円
- 簿記3級・2級連続受講コース：在学・卒業生59,900円/一般89,900円
- 簿記2級直前対策コース：在学・卒業生14,900円/一般18,900円(全て教材費を含む)



1. 学習には、電卓(推奨：12桁電卓)が必要です。
2. 「日商簿記2級講座」の受講には、3級の基礎学習修了程度の知識が必要です。
3. 連続受講コースを申し込んだ場合、日商簿記2級講座への出席を辞退しても返金はできません。申込時に慎重に検討してください。

### 【カリキュラム・スケジュール】

#### 簿記3級講座

春季			秋季			講座内容
月	日	時間	月	日	時間	
4月	19日(金)	18:50~21:30	9月	27日(金)	18:50~21:30	オリエンテーション・簿記3級講義①
	22日(金)			30日(月)		簿記3級講義②
	24日(水)			2日(水)		簿記3級講義③
	26日(金)			4日(金)		簿記3級講義④
	29日(月)			7日(日)		簿記3級講義⑤
5月	1日(水)	18:50~21:30	10月	9日(金)	18:50~21:30	前半復習講義
	8日(水)			11日(金)		簿記3級講義⑥
	10日(金)			14日(月)		簿記3級講義⑦
	13日(月)			16日(水)		簿記3級講義⑧

春季			秋季			講座内容	
月	日	時間	月	日	時間		
4月	15日(水)	18:50~21:30	5月	18日(金)	18:50~21:30	簿記3級講義⑨	
	17日(金)			21日(月)		簿記3級講義⑩	
	20日(月)			23日(水)		後半復習講義	
	22日(水)			25日(金)		総まとめ講義	
	24日(金)			28日(月)		過去問対策①	
5月	27日(月)	18:50~21:30	10月	30日(水)	18:50~21:30	過去問対策②	
	29日(水)			1日(金)		的中答練①	
	31日(金)			4日(月)		的中答練②	
	6月			3日(月)		8日(金)	的中答練③



簿記講座修了後、公認会計士を目指そうとする方は「公認会計士入門講座」(P.24)、税理士を目指そうとする方は「税理士入門講座」(P.25)の受講が可能です。詳しくは、それぞれの該当ページを参照してください。

#### 簿記2級講座

春季			秋季			講座内容
月	日	時間	月	日	時間	
6月	6日(木)	18:50~21:30	11月	13日(水)	18:50~21:30	オリエンテーション・日商簿記2級を学習するための3級ポイント整理
	10日(月)			18日(月)		①簿記一巡の手続き、財務諸表
	13日(木)			20日(水)		②商品売買
	17日(月)			22日(金)		③現金および預金
	20日(木)			25日(月)		④債権・債務、有価証券
7月	24日(月)	10:00~17:00	12月	27日(水)	10:00~17:00	⑤有価証券
	27日(木)			29日(金)		⑥有形固定資産Ⅰ
	1日(月)			2日(月)		⑦有形固定資産Ⅱ
	4日(木)			4日(水)		⑧リース取引、無形固定資産等と研究開発費
	5日(月)			6日(木)		⑨引当金、外貨換算会計
8月	8日(木)	10:00~17:00	(2025)1月	9日(月)	10:00~17:00	⑩外貨換算会計、税金、株式の発行
	22日(木)			11日(水)		⑪株式の発行、剰余金の配当と処分
	26日(月)			13日(金)		⑫決算手続、収益・費用の認識基準
	29日(木)			16日(月)		⑬課税所得の算定と税効果会計
	2日(月)			18日(水)		⑭本支店会計
9月	5日(木)	10:00~17:00	2月	20日(金)	10:00~17:00	⑮合併と事業譲渡、連結会計Ⅰ
	23日(月)			23日(月)		⑯連結会計Ⅱ
	2日(月)			6日(月)		⑰連結会計Ⅱ・Ⅲ
	5日(木)			8日(水)		⑱連結会計Ⅲ、製造業会計
				30日(木)		①工業簿記の基礎、勘定連絡

春季			秋季			講座内容
月	日	時間	月	日	時間	
9月	9日(月)	10:00~17:00	10月	6日(木)	10:00~17:00	①個別原価計算Ⅱ
	12日(木)			17日(月)		②部門別原価計算Ⅰ・Ⅱ
	19日(木)			20日(木)		③総合原価計算Ⅰ・Ⅱ
	26日(木)			27日(木)		④総合原価計算Ⅲ・Ⅳ
	30日(月)			3日(月)		⑤総合原価計算Ⅴ、財務諸表
10月	3日(木)	18:50~21:30	11月	7日(月)	18:50~21:30	⑥標準原価計算Ⅰ・Ⅱ
	7日(月)			10日(月)		⑦標準原価計算Ⅲ、直接原価計算Ⅰ
	10日(木)			13日(木)		⑧直接原価計算Ⅱ、本社工場
	14日(月)			17日(日)		●総まとめ講義①
	17日(木)			20日(水)		●総まとめ講義②
11月	21日(月)	10:00~17:00	12月	3日(月)	10:00~17:00	●過去問対策①
	24日(木)			6日(木)		●過去問対策②
	28日(月)			10日(月)		●過去問対策③
	31日(木)			13日(木)		●過去問対策④
	4日(月)			17日(月)		●的中答練①
7日(木)	20日(木)	●的中答練②				
11日(月)	24日(月)	●的中答練③				
	27日(木)	●的中答練④				

※10:00~17:00の日は途中1時間の休憩をさします。  
※簿記2級直前対策コースをお申し込みの方は、●印の授業のみ受講いただけます。

■協力:TAC株式会社

# 受講までの流れ

2024年3月1日(金)申込開始(申込はオンラインのみ)

## 1 エクステンションプログラム講座に関する情報収集

パンフレット ホームページ

- パンフレットやホームページで興味がある講座を探してください。
- オンラインガイダンス、講座説明会に積極的にご参加ください。
- 講座のスケジュール、募集締切や注意事項を事前にご確認ください。
- ご不明な点は、事前に教務機構へお問い合わせください。
- 受講に悩んでいる場合は、窓口や電話、e-mailで気軽にご相談ください。

### 卒業生・一般の方へ

卒業生・一般の方も講座の申込が可能です(一部講座を除く)。ただし、申込多数の場合は、在学生を優先させていただきます。ご了承下さい。



## 相談窓口

教務機構(西宮上ヶ原キャンパス G号館1階)  
●専用電話:0798-54-6900(平日)8:50~16:50 ●e-mail:extension@kwansei.ac.jp

## 2 オンライン申込・決済

ホームページ

- 本学「エクステンションプログラムホームページ」の申込専用ページから申込んでください。  
《①エクステンションプログラム申込サイト》

<https://www.kwansei.ac.jp/lifelonglearning/extension/entry>

\*右記「QRコード」を読み込んでいただきアクセスすることも可能です。

- 決済(お支払手続)が完了したら、申込完了となります。
- 申込・決済完了後、ご登録のメールアドレス宛に申込完了通知メールが送信されます。

- 注意**
- 決済完了後24時間以内に申込完了通知メールが届かない場合は、教務機構までご連絡ください。
  - ドメイン@kwansei.ac.jpからのe-mailが受け取れるようにあらかじめ設定をお願いします。
  - 募集締切後、教務機構からご連絡させていただく場合があります。



## 3 《講座担当の協力会社》からの開講前案内

e-mail

- 一部の講座について、講座担当の協力会社から開講前に講座に関する詳細を直接e-mailでご案内する場合があります。
  - 担当者からの案内に沿って、事前に受講の準備を進めてください。
- なお、質問がある場合はe-mailで担当者に直接確認するようにしてください。

- 注意**
- 対面授業の教室情報については、教務機構から開講日前日までにe-mailでご案内します。
  - オンライン授業の詳細については、講座担当の協力会社から受講開始日前日までに直接e-mailでご案内します。



## 4 《講座担当の協力会社》からの開講オリエンテーション

対面(ハイフレックス型)

- (e-learningを除く)全ての講座において、協力会社が講座開講に向けてのオリエンテーションを対面(ハイフレックス型)にて実施します。

- 注意**
- 授業の開講曜日・時限とは異なる日時に実施する場合があります。出席が難しい場合は、後日オンデマンドで視聴可能ですのでご安心ください。
  - 受講に向けて今後の学習計画や目標・ゴール設定をする機会にしてください。講座担当者が計画的な学習をサポートします。
  - 同じ目標に向かって切磋琢磨するクラスメイトとの顔合わせの機会にしてください。
  - なお、講座(授業)初日にオリエンテーションを設ける場合もあります。



## 5 受講開始

西宮上ヶ原 神戸三田 同時双方向 オンデマンド アプリ e-learning

# 受講講座オンライン申込・決済について

- 受講対象(在学生、卒業生、一般の方)で受講料が異なりますので、申込の際は必ずご確認ください。

## 申込

- 1 申込専用ページ(P.4「2オンライン申込・決済」ご参照)の申込用ボタンをクリックし、「講座一覧」へ進んでください。

- 2 「講座一覧」より受講を希望する講座を選び「申込」ボタンをクリックしてください。

※「申込」ボタンを押して講座詳細を確認することができます。  
(「戻る」ボタンで「講座一覧」へ戻ることができます)

- 3 「講座詳細」画面に表示された内容について、受講を希望する講座に相違ないかご確認のうえ「講座申込フォームへ」ボタンをクリックしてください。

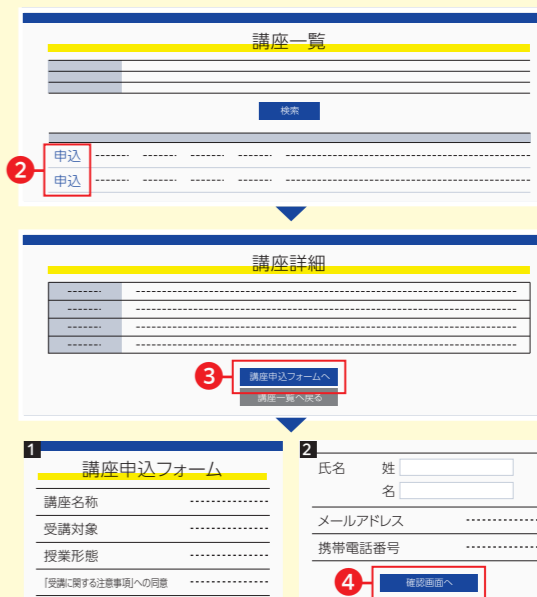
※特に講座名および「在学生」「卒業生」「一般」の区分に誤りがないかご確認ください。

- 4 「講座申込フォーム」に必要事項をご入力の上「確認画面へ」をクリックしてください。

※「受講に関する注意事項」は必ずご確認ください。  
※5分以上経過すると確認完了できずエラーとなり、申込手続を再度(最初から)やり直す必要があります。

- 表示された内容をご確認のうえ「決済画面へ」ボタンをクリックしてください。

決済方法は「クレジットカード」または「コンビニ」が選択可能です。  
※現金払いをご希望の方は、コンビニ決済をご選択ください。



## 決済

- 途中で画面を閉じた場合やエラーが表示された場合、あるいは決済画面遷移後に決済方法の変更を希望する場合は、再度(最初から)申込手続を行ってください。

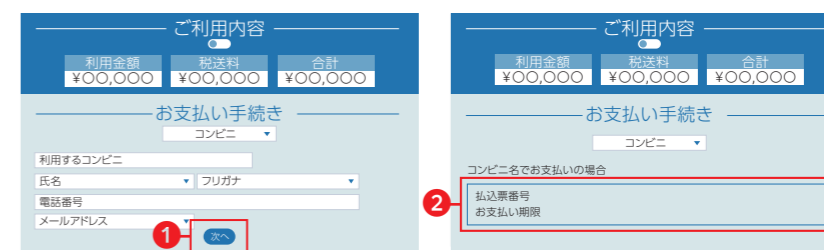
## クレジットカード決済



- 必要事項をご入力の上「次へ」ボタンをクリックしてください。

(利用可能なカードブランド)  
VISA, MASTER, JCB, AMEX, DINERS

## コンビニ決済[現金払い]



- 1 必要事項をご入力の上「次へ」ボタンをクリックしてください。
- 2 画面に表示されるコード番号をお手元にご用意のうえ2日以内に指定のコンビニで受講料をお支払いください。

※コンビニ決済にはシステム利用料が発生します。システム利用料は「送料」の欄に表示されます。(クレジットカード決済の場合、システム利用料はかかりません。)  
※「メールアドレス」が「任意」となっていますが、ご入力がないと決済に関する情報(決済に必要なコード番号)がお手元に送信されませんので、必ずご入力ください。  
※コンビニ決済に必要なコード番号の有効期限(お支払期限)は、2日後の23:59までとなります。期限を過ぎるとコード番号が無効となり、決済が完了できなくなりますのでご注意ください。なお、コードが無効となった場合は申込手続が自動的にキャンセルされます。申込を希望される場合は、再度(最初から)申込手続を行ってください。

(利用可能なコンビニ) セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、セイコーマート、ミニストップ



## 申込・決済完了

- 申込・決済が完了すると、24時間以内にご登録のメールアドレス宛に申込完了通知メールが届きますので、必ずご確認ください。決済完了後24時間が経過しても、申込完了通知メールが届かない場合は、教務機構までご連絡ください。